

研究課題名	「自宅での生活継続が困難」を理由とする退院後 7 日以内の再入院率低減に向けた退院支援の取り組み
実施責任者	所属・職名：看護部 副看護部長
	氏名：立松美和
研究の概要	当院では、患者さんが退院後も住み慣れた地域やご自宅で安心して生活を続けられるように支援を行っています。この研究では、退院後も安心して生活を続けられるように行う支援の内容や実施状況を調べ、その効果を評価します。特に、退院後まもなく再入院となることを減らすために、どのような支援が必要であるかを明らかにし、今後の退院支援の質向上につなげることを目的としています。
対象となる個人情報	診療録より、退院先や再入院までの日数、その理由についての情報を収集します。お名前や病名など個人を特定できる情報は使用しません。
実施の期間	西暦 2024 年 4 月 1 日より 西暦 2026 年 3 月 31 日まで
研究対象	期間内に名古屋掖済会病院に入院されたすべての患者さん